

1 開催日時, 場所

- (1) 日 時 令和2年8月20日(木) 午後2時00分から午後4時00分まで
- (2) 場 所 大崎市役所東庁舎5階大会議室

2 出席者等

- 徳 永 幸 之 (宮城大学 事業構想学群 教授)
- 今 野 勝 之 (弁護士)
- 佐々木 敬太 (司法書士)
- 木 村 嘉 雄 (宮城県土木部事業管理課長)

3 報告事項

- (1) 令和元年度(下半期)大崎市建設工事に係る入札結果について
- (2) 令和元年度(下半期)大崎市建設工事に係る総合評価落札方式の入札結果について
- (3) 令和元年度大崎市建設関連業務の入札結果について
- (4) 令和2年度大崎市入札契約方針について

4 審議事項

- (1) 令和元年度(下半期)大崎市建設工事及び建設関連業務の抽出案件について

6件の工事概要及び入札経過について説明。

- ①と・土・コ第144号 令和元年度 市道荒田目線外2路線(荒田目橋外2橋)橋梁補修工事
- ②舗装(アス)第022号 令和元年度 市道小倉線舗装修繕工事
- ③建築第058号 感覚ミュージアム外部及び外構改修工事
- ④電気第034号 大崎市鳴子総合支所庁舎等複合施設新築工事(電気)
- ⑤建業第037号 ふるさとプラザ内装改修工事設計業務
- ⑥土業第050号 令和元年度 大崎市役所周辺地区土地区画整理事業計画変更作成業務

<主な意見>

- ・変更契約にて大幅に増額している工事について、なぜ積算当初から把握できなかったのか、PDCAサイクルによりチェック体制の見直しについて検討すべき。
- ・総合評価落札方式について、価格のみで落札者が決定している工事があるため、価格以外の評価項目について検討が必要。また、過去5年間の工事成績と講習を受けるだけの継続教育では点数の重みが違うため、配点方法についても検討すべき。
- ・競争性を確保する方策について、1者応札、せいぜい2者程度の応札が非常に多い近年の状況から、今後も競争性の確保について検討が必要。

以上、審議案件について、適切な入札、契約の執行状況であることを審議結果とする。